別紙３

新医学系指針対応「情報公開文書」改訂フォーム　　単施設研究用

以下、本文----------

当院救命救急センターにおける早期栄養介入管理加算算定患者への看護師の栄養介入の有効性に関する研究　―前後比較研究―

１．研究の対象

2022 年 4 月～2026 年 5 月までに当院救命救急センターに入室し、早期栄養介入管理加算を算定した重症患者

２．研究目的・方法

【目的】

当院救命救急センターにおいて、看護師による栄養介入体制を強化し、その介入強化前後における栄養管理アウトカム（目標エネルギー達成率、経腸栄養開始時間、栄養中断回数等）の変化を比較することで、看護師介入の有効性を明らかにすることを目的とする。

【方法】

当病院内施設研究：量的研究：後ろ向き観察研究

３．研究に用いる試料・情報の種類

情報：入院診療科、性別、年齢、早期経腸栄養開始プロトコルでの評価内容（経腸栄養開始時間、栄養中断回数、消化器症状の有無、胃内残渣量、経腸栄養剤投与量）、目標エネルギー到達率

４．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究責任者：
住所：岐阜県多治見市前畑町 5 丁目 161 番地
連絡先：0572-22-5311（内線：3301）
研究責任者：岐阜県立多治見病院　中 3 階病棟　看護師　樋上梨絵
共同研究者：岐阜県立多治見病院　管理栄養部　須藤由美子、日比野春美
岐阜県立多治見病院　救命救急センター　看護師　長沼　桜花

----------以上